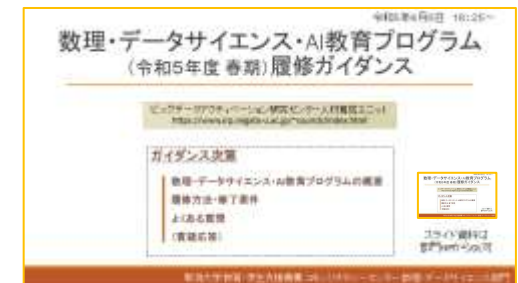


# 数理・データサイエンス・AI教育プログラム (令和6年度 春期)履修ガイダンス

ビッグデータアクティベーション研究センター人材育成ユニット  
<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~bda/development/>

## ガイダンス次第

数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要  
履修方法・修了要件  
よくある質問  
(質疑応答)



スライド資料は  
センターHPからDL可

数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要

履修方法・修了要件

よくある質問

# 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要

---

履修方法・修了要件

よくある質問

# 全国の大学で展開される数理・データサイエンス・AI教育

令和元年6月11日統合イノベーション戦略推進会議決定『AI戦略 2019』より抜粋

Ⅱ-1 教育改革, (1)リテラシー教育, <具体目標1>

文理を問わず、全ての大学・高専生（約 50 万人卒/年）が、  
課程にて**初級レベル**の数理・データサイエンス・AIを習得

Ⅱ-1 教育改革, (2)応用基礎教育, <具体目標1>

文理を問わず、一定規模の大学・高専生（約 25 万人卒/年）が、  
**自らの専門分野への数理・データサイエンス・AIの応用基礎力**を習得  
(後略)

令和元年6月11日統合イノベーション戦略推進会議決定『AI戦略 2019』

首相官邸ホームページ [https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ai\\_senryaku/pdf/aistratagy2019.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ai_senryaku/pdf/aistratagy2019.pdf)



# 数理・データサイエンス・AIでは具体的に何を学ぶのか？

実利用の経験をもった  
エキスパート人材

AI基礎

選択: 統計及び数理基礎、  
アルゴリズム基礎、  
データ構造と  
プログラミング基礎、  
⋮

導入: 社会における  
データ・AI利活用

基礎: データリテラシー

心得: データ・AI利活用  
における留意事項

## 数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）の位置づけ



## 文部科学省

# 「数理・データサイエンス・AI教育認定制度（リテラシーレベル）」

学生の**数理・データサイエンス・AIへの関心を高め**、かつ、数理・データサイエンス・AIを**適切に理解し**、それを**活用する基礎的な能力**を育成することを目的として、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な教育を行うものを文部科学大臣が認定及び選定して奨励することにより、数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な能力の向上を図る機会の拡大に資することを目的とします。

新潟大学では「**データサイエンス・ベーシック**」(2単位,後述)が

MDASH(リテラシーレベル)認定を取得しています。



MDASH(リテラシーレベル)認定  
令和8年3月31日まで

## 文部科学省

# 「数理・データサイエンス・AI教育認定制度（応用基礎レベル）」

数理・データサイエンス・AIを活用して課題を解決するための実践的な能力を育成することを目的として、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な教育を行うものを文部科学大臣が認定及び選定して奨励することにより、数理・データサイエンス・AIに関する実践的な能力の向上を図る機会の拡大に資することを目的とします。

新潟大学では「**データサイエンスリテラシー**」(12単位,後述)が

MDASH(応用基礎レベル)認定を取得しています。



MDASH(応用基礎レベル)認定  
令和9年3月31日まで

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/suuri\\_datascience\\_ai/00002\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/00002_00003.htm)



数理・データサイエンス・AI教育プログラム

### データサイエンス

データサイエンスの専門的実践的な経験を学び、**24単位** 研究や仕事に利用できる。

大学発行の認定証

### データサイエンスリテラシー

データサイエンスを研究や仕事で利用するために **12単位** 必要な基礎的知識を身に着ける。

大学発行の認定証

MDASH応用基礎レベル

(令和9年3月31日まで)

### データサイエンス・ベーシック

データサイエンスが現代社会とどのように関わり、どのように利用されているかを理解する。 **2単位**

MDASHリテラシーレベル

(令和8年3月31日まで)

情報セキュリティ 科目群

インターンシップ 科目群

プログラミング応用 科目群

外部発表



統計 科目群

数学 科目群

情報処理演習 科目群

プログラミング基礎 科目群

情報概論 科目群



データサイエンス入門 科目群

- ・データサイエンス総論Ⅰ (7学部必修/1学部選択必修)
- ・データサイエンス総論Ⅱ (教育学部、医学部医学科必修)
- ・エンジニアのためのデータサイエンス入門 (工学部必修)
- ・データサイエンス概説 (創生学部必修)



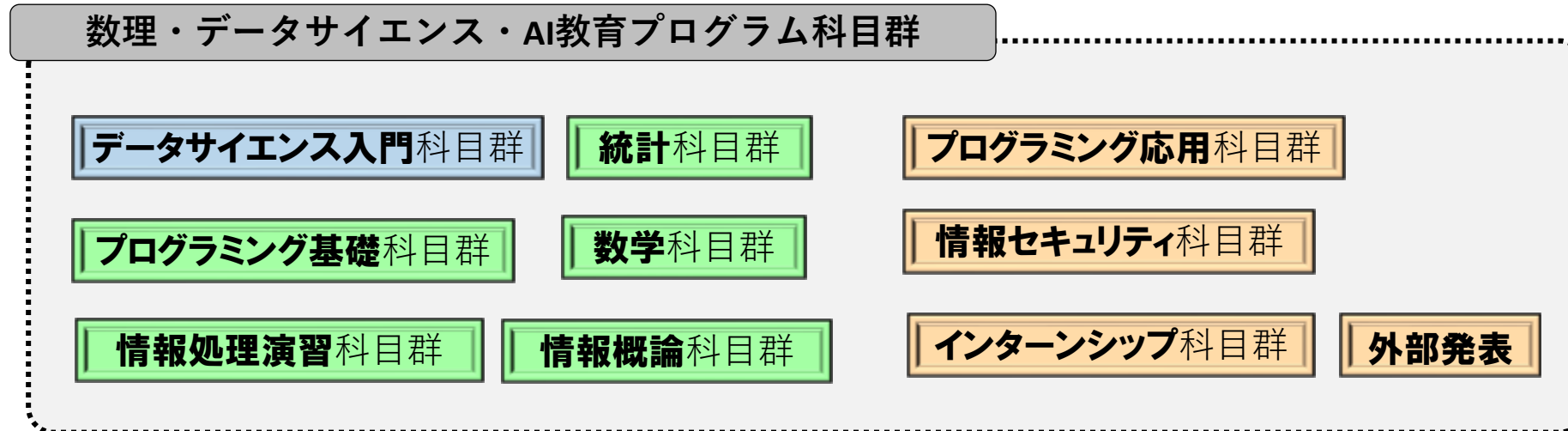
# 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要

本プログラムは、新潟大学の教育資源を活用した学習プログラムです。

数理・データサイエンス・AIの知識を体系的に、満遍なく学習できるよう、

以下の**科目群**に割り振られた対象科目を、個々人の履修計画に合わせて学修できます。

学習の深度によって、3つの到達目標が用意されています。



# 数理・データサイエンス・AIの学習範囲との比較

**実利用の経験をもった  
エキスパート人材**

**AI基礎**

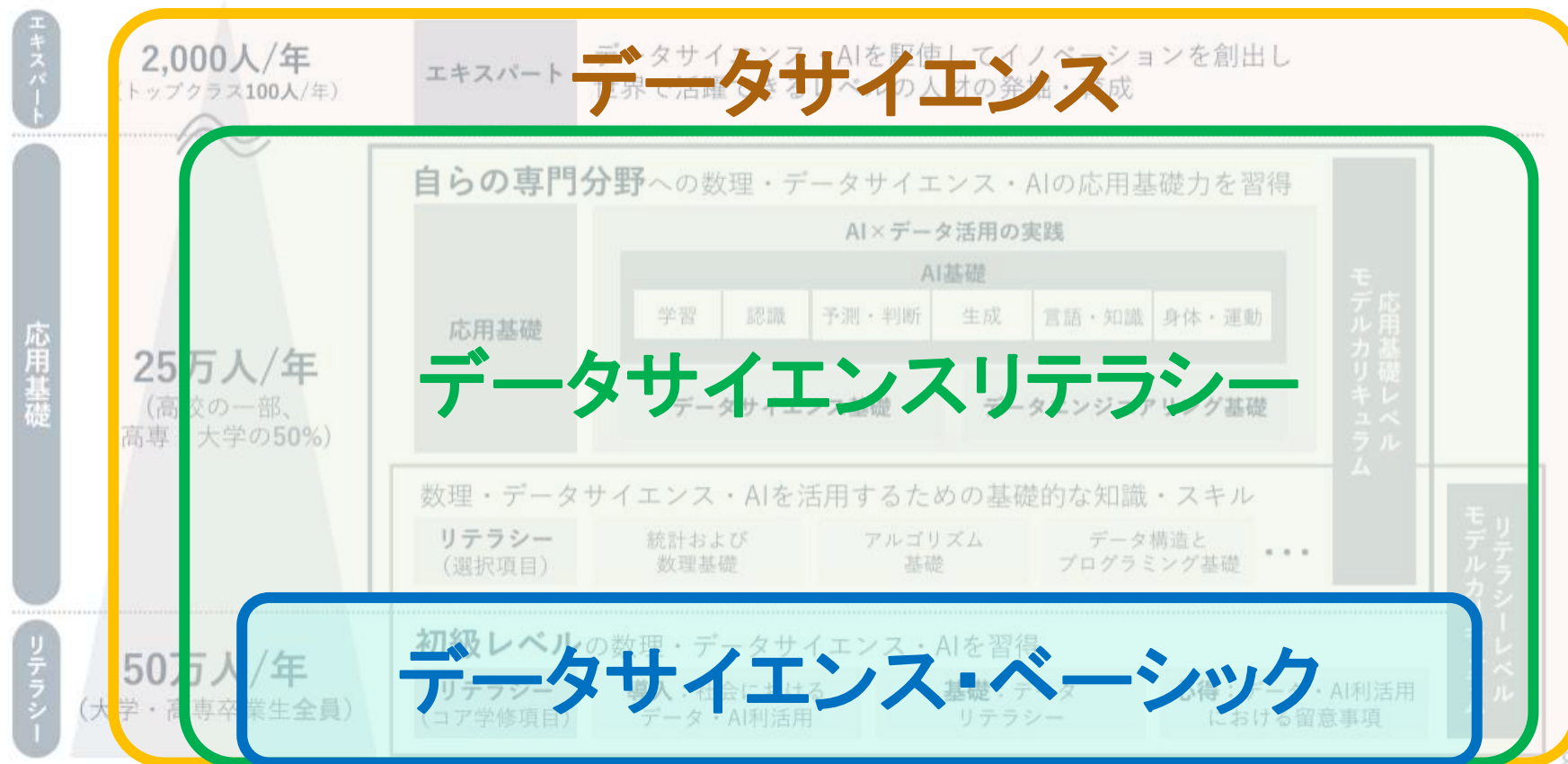
**選択: 統計及び数理基礎、  
アルゴリズム基礎、  
データ構造と  
プログラミング基礎、**

**導入: 社会における  
データ・AI利活用**

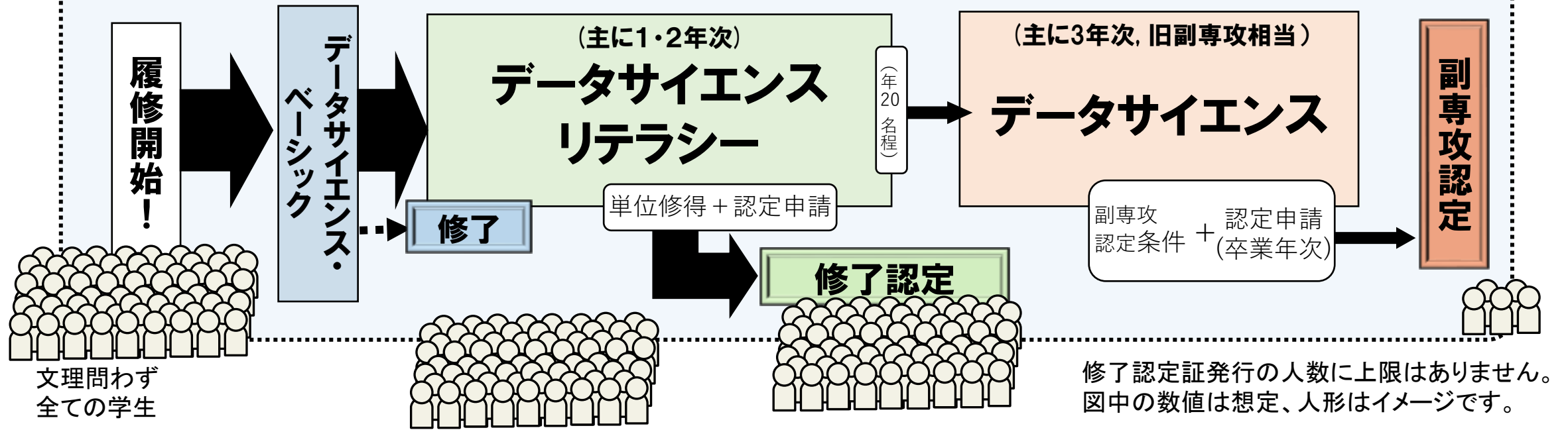
**基礎: データリテラシー**

**心得: データ・AI利活用  
における留意事項**

## 数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）の位置づけ





数理・データサイエンス・AI教育プログラムのながれ



- ・ データサイエンス・ベーシックプログラムは文部科学省M-DASHリテラシーレベルの認定を取得しています。
- ・ データサイエンスリテラシーは文部科学省M-DASH応用基礎レベルの認定を取得しています。

# 修了者数実績

	 データサイエンス ベーシックプログラム	1年次(内数)	 データサイエンス リテラシー	データサイエンス
R3	1357	795	26	1
R4	1295	1209	49	6
R5	2032	<b>1785</b>	<b>53</b>	4

# オープンバッジ

2024.02.20

数理データサイエンスAI教育プログラム修了者にオープンバッジを発行しました。

新潟大学数理データサイエンスAI教育プログラムでは、3種あるプログラムそれぞれについて、修了者にオープンバッジを発行しました。  
2024年1月19日 付学務メールにて、2020年度のプログラム開設以降の全ての修了者にオープンバッジ発行の案内を送付しています。  
詳細は[人材育成ユニットHP](#)をご覧ください。



数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要

履修方法・修了要件

---

よくある質問

# 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

## データサイエンス

データサイエンスの専門的実践的な経験を学び、**24単位** 研究や仕事に利用できる。

大学発行の認定証

## データサイエンスリテラシー

データサイエンスを研究や仕事で利用するために **12単位** 必要な基礎的知識を身に着ける。

大学発行の認定証

MDASH応用基礎レベル

(令和9年3月31日まで)

## データサイエンス・ベーシック

データサイエンスが現代社会とどのように関わり、どのように利用されているかを理解する。 **2単位**

MDASHリテラシーレベル

(令和8年3月31日まで)

情報セキュリティ 科目群

インターンシップ 科目群

プログラミング応用 科目群

外部発表



統計 科目群

数学 科目群

情報処理演習 科目群

プログラミング基礎 科目群

情報概論 科目群

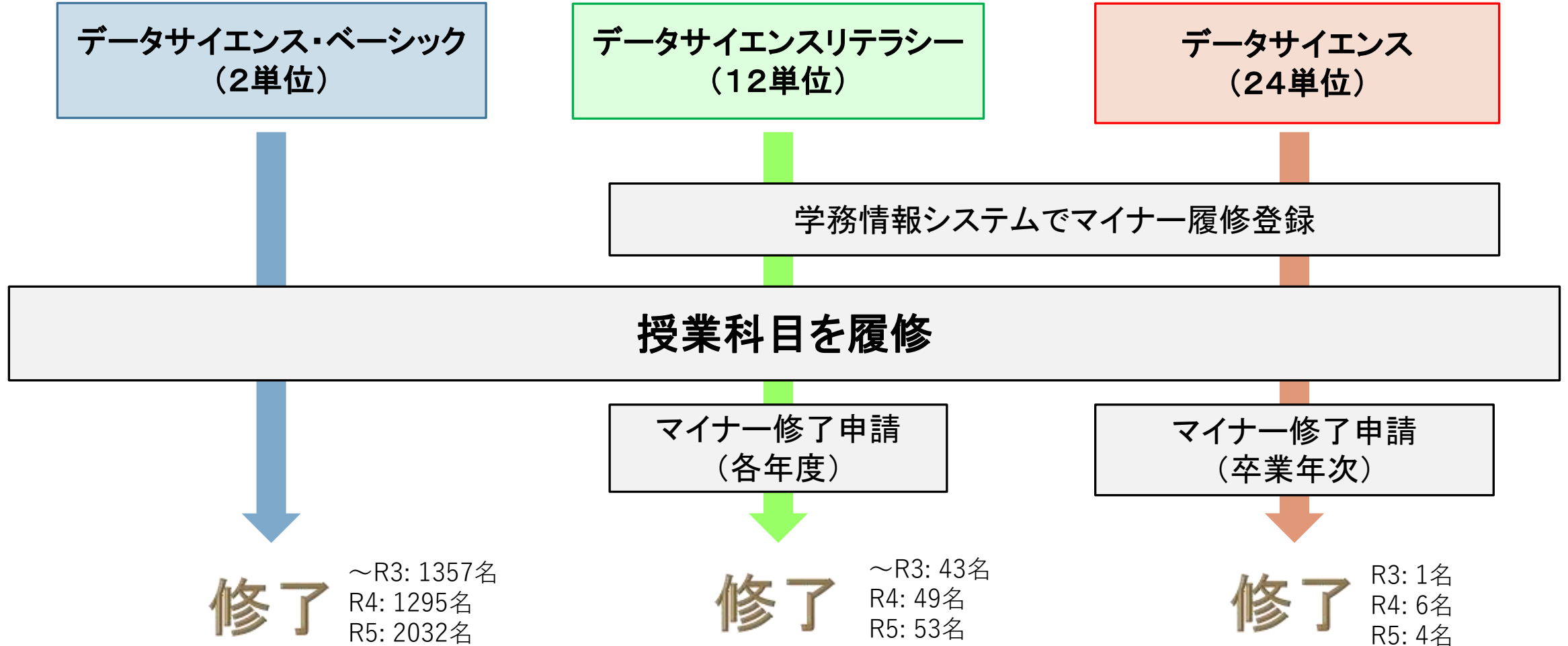


データサイエンス入門 科目群

- ・データサイエンス総論Ⅰ (7学部必修/1学部選択必修)
- ・データサイエンス総論Ⅱ (教育学部、医学部医学科必修)
- ・エンジニアのためのデータサイエンス入門 (工学部必修)
- ・データサイエンス概説 (創生学部必修)



## 履修から修了までのながれ



# (2021年度～)全学分野横断創生プログラム (NICEプログラム) での位置づけ

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/index.html>

## 新潟大学のこれからの教育プログラム 「メジャー・マイナー制」

主専攻プログラム 124単位\*

### メジャー

各プログラム指定の単位数  
人文60、法16～76、経済科学75～80、  
教育80～96、理84、農85、工82、創生  
46、[医186.5(229.5)、保健93、歯  
152(191)、口腔生命福祉116(145)]

×

### マイナー

学修創生型マイナー  
(モジュールを使用)  
パッケージ型マイナー  
(科目リストを使用)  
**12単位以上**

データサイエンスリテラシー(パッケージ型マイナー)

オナーズ型  
マイナー  
(旧副専攻  
プログラム)  
24単位以上

データサイエンス(オナーズ型マイナー(旧副専攻))

### 学士リテラシー

語学・アカデミックライティング・データサイエンス(新しい読・書・算)

\* 免許取得  
学部を除く

# マイナー学修

# 履修にあたってのお願い

各マイナーの履修にあたっては

## [学務情報システム]



## [履修]



## [マイナー学修（副専攻）関連]



## [マイナー学修（副専攻）履修状況]

から、履修意思の登録を行ってください。


（登録内容は4月と10月に変更できます。）

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/guide.html>

学務情報システム「マイナー学修（副専攻）関連」履修ボタン操作手順

<<履修プログラムを選択する>>

【1】 ホーム画面の「履修」アイコンから、  
マイナー学修（副専攻）関連 → マイナー学修（副専攻）履修状況 をクリックします。



【2】 履修したいプログラムの「履修」をクリックします。  
履修中 が表示されれば、選択完了です。

マイナー学修（副専攻）履修状況

マイナー学修を履修したい場合は、「履修」ボタンを、取り消したい場合は、「履修中」ボタンを押してください。  
※オナース型マイナー（副専攻プログラム）は、複数選択できますが、最終的に認定されるのは1つまでです。

2019年度以降に入学した学生は、【副専攻「文化財学」】、【副専攻「国際教養」】の履修はできません。

No.	学修創生型・パッケージ型マイナー	履修	オナース型マイナー（副専攻プログラム）	履修
1	「学修創生」（自己選択方式）	履修	副専攻「環境学」	履修
2	「アグロ・フードアソシエイツ」	履修	副専攻「MOT基礎」	履修
3	「ことづくり・マネジメント」	履修	副専攻「芸術学」	履修
4	「コミュニティ・マネジメント」	履修	副専攻「文化財学」	履修
5	「データサイエンスリテラシー」	履修	副専攻「外国語（ドイツ語）」	履修
6	未定（分野横断デザイン受講後に決定）	履修	副専攻「外国語（英語）」	履修
			副専攻「外国語（フランス語）」	履修

## 各到達目標の修了要件

本プログラムの到達目標は3つあります。

データサイエンス・ベーシック、データサイエンスリテラシーは対象科目の単位修得、

データサイエンスは単位修得に加えオナーズ型マイナーの認定要件を満たすことで修了となります。

		データサイエンス入門 科目群	統計 科目群	数学 科目群	プログラミング基礎 科目群	情報処理演習 科目群	情報概論 科目群	プログラミング応用 科目群	情報セキュリティ 科目群	インターンシップ 科目群	外部発表
データサイエンス・ベーシック	計 2	2									
データサイエンスリテラシー	計 12	2	あわせて 2+	あわせて 2+	2+						
データサイエンス	計 24	2	2+	2+	2+	2+	2+	2+	1+	8+	2

# ◆データサイエンス・ベーシックプログラム修了要件

[データサイエンス入門科目群]から2単位を修得。

※修了申請等手続きはありません。条件を満たした人は自動的に修了者になります。

文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/suuri\\_datascience\\_ai/00002.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/00002.htm)



	データサイエンス入門 科目群	統計 科目群	数学 科目群	情報処理演習 科目群	プログラミング基礎 科目群	情報概論 科目群	プログラミング応用 科目群	情報セキュリティ 科目群	インターシップ 科目群	外部発表
データサイエンス・ベーシック	計2	2								





## ◆ データサイエンス修了要件

- (1) [データサイエンス入門科目群] から2単位を修得。
- (2) [数学科目群], [統計科目群], [情報処理演習科目群], [プログラミング基礎科目群], [情報概論科目群], [プログラミング応用科目群]から各2単位以上を修得。
- (3) [情報セキュリティ科目群] から1単位以上を修得。
- (4) [インターンシップ科目群] から8単位以上を修得。
- (5) 外部発表2単位を修得。
- (6) **オナーズ型マイナー認定要件**を満たす。

**【各プログラム共通の認定条件】**

- ・本副専攻プログラムの「入門科目」を、第3年次末までに履修し、その単位を修得していること。
- ・卒業時の総修得単位数が、所属する学部の卒業要件単位数に「12単位」以上を加えたものであること。
- ・本副専攻プログラムが定めた授業科目から「24単位」以上を修得していること。
- ・卒業時の全科目のGPAが、「2.5」以上であること。

上記(1)～(6)を満たしかつ合計24単位以上修得した後、  
4年次に申請を行うことでオナーズ型マイナーの**認定証**が発行される。

		データサイエンス入門 科目群	統計 科目群	数学 科目群	情報処理演習 科目群	プログラミング基礎 科目群	情報概論 科目群	プログラミング応用 科目群	情報セキュリティ 科目群	インターンシップ 科目群	外部発表	
データサイエンス	計 24	2	2+	2+	2+	2+	2+	2+	2+	1+	8+	2



# 認定科目リストの閲覧方法

認定科目リストは [NICEプログラムHP](#)、[副専攻パンフレット](#) に掲載されています。

聴講登録は通常の手続きに従って行ってください。

## 令和6年度新潟大学NICEプログラム



新プログラムの名称 「データサイエンス」

認定科目リスト (掲載されている科目・履修可能な科目があります。)

履修要件

1. データサイエンス入門科目 / 2. 科目選択

1. 統計学Ⅰ / 2. 数学Ⅰ / 3. 情報学Ⅰ / 4. 情報学Ⅱ / 5. データサイエンス基礎科目 / 6. データサイエンス応用科目

7. 情報セキュリティ / 8. オンラインレポート科目

№	区分	履修	履修番号	履修科目名	単位	学期	チーム	曜日	時間	教員	履修数	所属	履修	備考
1	コア	履修	2100001	データサイエンス入門【入門科目】	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
2	コア	履修	2100002	データサイエンス基礎	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
3	コア	履修	2100003	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
4	コア	履修	2100004	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
5	コア	履修	2100005	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
6	コア	履修	2100006	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
7	コア	履修	2100007	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
8	コア	履修	2100008	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
9	コア	履修	2100009	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
10	コア	履修	2100010	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
11	コア	履修	2100011	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
12	コア	履修	2100012	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
13	コア	履修	2100013	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
14	コア	履修	2100014	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
15	コア	履修	2100015	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
16	コア	履修	2100016	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
17	コア	履修	2100017	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
18	コア	履修	2100018	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
19	コア	履修	2100019	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	
20	コア	履修	2100020	データサイエンス応用	2	第1学期	共通	水	9	藤原 隆	1	情報学Ⅰ	1	

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/program.html>

## 補足：(学部別)令和6年度データサイエンス総論Ⅰの優先聴講について

学部	ターム	曜日	時限	開講番号	備考
人文学部	3	火	1	243G3513	人文学部選択必修
				243G3514	
教育学部	1	月	1	241G3013	教育学部必修 (「データサイエンス総論Ⅱ」も必修)
		火	1	241G3016	
法学部	3	火	3	243G3511	法学部必修
		火	3	243G3512	
経済科学部	3	火	3	243G3507	経済科学部必修
		水	4	243G3508	
		金	3	243G3509	
		金	3	243G3510	
理学部	1	火	1	241G3008	理学部必修
		火	1	241G3009	

## 補足：(学部別)令和6年度データサイエンス総論Ⅰの優先聴講について

学部	ターム	曜日	時限	開講番号	備考
医学部(医学科)	1	木	1	241G3014	医学部医学科必修 (「データサイエンス総論Ⅱ」も必修)
医学部(保健学科)	1	金	1	241G3010	医学部保健学科必修
		金	5	241G3015	
歯学部	1	月	1	241G3007	歯学部必修
農学部	1	金	4	241G3011	農学部必修
				241G3012	
全学部(指定なし)				閉講	

工学部	(必修)「エンジニアのためのデータサイエンス入門(××領域)」(2単位)
創生学部	(必修)「データサイエンス概説」(2単位)

数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要

履修方法・修了要件

よくある質問

---

## よくある質問

No.	質問	回答
1	本プログラムは必修？	いいえ、主専攻プログラム(メジャー)の進級・卒業に際して、本プログラムの修了は必須ではありません。
2	2・3・4年生も対象？	はい、学年に関係なく履修できます。
3	修了申請はいつどうやって行う？	・データサイエンス・ベーシックプログラムは申請不要です。 ・他2つはNICEプログラムの修了申請手続きに従ってください。
4	本プログラムの修了認定は履歴書に書ける？	はい、新潟大学が正式に修了認定を行う教育プログラムです。文部科学省の認定状況も含め、学習の成果表現としてご活用ください。
5	本プログラムの科目群は主専攻プログラムの科目区分と関係している？	いいえ、各主専攻プログラムの卒業要件にかかる科目区分とは関係ありません。
6	データサイエンスリテラシーまでで履修を終えてもよいのか？	はい、可能です。
7	認定科目リストの開講所属に従って履修するのか？	科目の聴講の際はシラバス情報の開講所属、水準コード、聴講学部/学年指定などを参照してください。

## よくある質問

No.	質問	回答
8	データサイエンス入門科目群の単位修得するまで他の科目はとれない？	いいえ、単位の修得順は指定しておりません。個々人の都合に合わせて任意の順で履修できます。
9	次年度以降の認定科目リストは？	毎年度3月頃に次年度の認定科目リストを公開します。
10	データサイエンス総論 I がたくさん開講されているがどれを履修すればいい？	データサイエンス総論 I は全て同じ内容です。 必修の学部は各学部の案内に従って履修してください。 必修でない学部は定員に空きある科目ないし全学部向けの科目を履修してください。追加聴講期間も活用してください。
11	本プログラムの学習内容についてもっと詳しく知りたい	本プログラムは、数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアムの示すリテラシーレベルのモデルカリキュラムに基づき、新潟大学の開講科目を体系的に分類し、数理・データサイエンス・AIを学習しやすくなるよう整備したものです。 個々の講義内容については各科目のシラバスを参照してください。  本プログラムの詳細はBDA研究センターHPをご覧ください。 <a href="https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~bda/development/program/">https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~bda/development/program/</a>

新潟大学  
└ビッグデータアクティベーション研究センター  
└人材育成ユニット

<https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~bda/development/>

ユニット問い合わせメールアドレス  
mds@ge.niigata-u.ac.jp

ユニットHP  
QRコード

